

大会要項

日時 令和元年8月10日(土)～8月12日(月)
 場所 和歌山県 東牟婁郡古座川町
 大会本部 古座川町洞尾 町所有地広場
 主催 全日本釣り技術振興評議会 (JFT)
 後援 古座川漁業協同組合
 古座川町

大会協賛

《順不動》

・アサヒビール(株)	・アサヒ飲料(株)	・(株)オーナーぱり	・大橋漁具(株)
・(株)サンライン	・(株)サンテック	・(有)ウイスト	・(有)エクセル
・(株)シマノ	・(株)清水	・谷山商事(株)	・(株)フジノライン
・北越産業(株)	・(株)マルト	・(株)モーリス	・(株)山元工房
・(有)ヤマワ産業			【順不同】

主旨 全国から選ばれた超A級の名手 10人によるリーグ戦を行い、技術の交流を計るとともに、最新のアユ釣法を究明し全国に普及浸透発信し、スポーツフィッシングの振興を図る。
 又、釣り場環境の調査及び環境保全、マナーの普及と啓蒙に努める。

意義 大会会場の環境調査の為の釣果データの収集。
 環境保全の為、大会会場の清掃活動。

選手 10人。別表で紹介。
 役員 別表で紹介

試合方法 対戦者2人が定められた釣り場に入り、定められた上限、下限、中央線(旗で表示)に従い、前後半(各1時間)で上下流を交替する。
 試合前のジャンケンで勝った者が前半は上流部に入る。
 尚、ライン限界は、選手の立った位置。
 ラインオーバーで掛けたアユ及び取り込んだアユは無効とする。
 試合時間は各試合2時間とする。(ハーフ、タイムの場所移動を含む)
 勝ち点と同じ場合には、直接対戦の勝者が上位。
 三者同点で三すくみのときは、得失点差で順位を決定する。

規定 竿、糸、ハリの、銘柄及び長さ、太さ、大きさは自由。
 但し、ハりは4本以内。釣り方は友釣りに限る。
 オトリは各試合1人2尾。オトリの貸借りは厳禁とする。
 原則として、一試合に審判兼、記録員が1名つく。

日程	8月9日(金)	役員、午後4時～5時30分宿舎に集合、登録。
	8月10日(土)	午前6時00分 大会本部集合、(洞尾、町所有地広場) 午前6時30分～8時30分 1回戦 午前9時00分～11時00分 2回戦 午後0時00分～午後2時00分 3回戦 午後2時30分～4時30分 4回戦 月の瀬 ぼたん荘 宿泊・懇親会 午後6時30分より 懇親会
	8月11日(日)	午前7時00分～9時00分 5回戦 午前10時00分～午後0時00分 6回戦 午後1時30分～午後3時30分 7回戦 午後6時～8時 会食、ミーティング
	8月12日(月)	午前6時30分～8時30分 8回戦 午前9時00分～11時00分 9回戦 午後1時00分～ 表彰式、解散(大会本部で行う)

大会本部 大会前日に設営を完了する。古座川町 洞尾 町所有地 広場
試合会場の設定も前日にエリア設定を行う。
エリア旗 中央 白旗番号付き

宿舎 月の瀬 ぼたん荘 TEL 0735-72-0376, FAX 0735-72-3666
〒649-4106 和歌山県 東牟婁郡 古座川町 月野瀬 881-1

費用 交通費は各自負担。 ※入川券は各自前日に購入のこと。

【古座川漁業協同組合、各オトリ店】

会費は、8月10日の宿泊・懇親会の会費として2万円です。

その他の日程の宿泊場所が未定の為、別途調整中です。

但し選手はエントリーフィーとして、一万円(技術奨励賞として還元)を別途納入のこと。

注意事項 ※ 本年度よりシード選手選抜は 5位迄とします。但し勝点優先とします。
選手は、競技会規定、競技会規則を確認のこと。

返信 同封の返信ハガキは、該当欄に記入の上、7月 26日(金)迄に必着のこと。
宿泊、食事の手配がありますので返信ハガキは、トーナメント時に手渡します。
締切日までに、返信の無い場合には不参加としてみなします。

都合により出場辞退の場合にも、返信ハガキは送付して下さい。

※ 釣果のアユは本部寄贈にてお願いいたします。運営費に活用させていただきます。